

Topic: Japanese companies should hire more foreign workers.

【英作文・英語エッセイの書き方のポイント】

- ①賛成か反対か、自分の立場をはっきり伝える。(どちらとも言えないはダメ!)
- ②理由を先に述べ、その後、具体例や根拠となる情報で補足する。
- ③理由は2つ以上。3つあれば更に良い。論理が一貫している必要がある。
- ④結論で、もう一度、自分の立場を強く主張する。

1番目のパラグラフに書くこと

イントロダクション(序論・導入部分) :

一般的なことを述べてから、自分の立場を表明すると効果的。

(例)

日本は、最近ますます少子高齢化社会が進んでいる。

(一般的な誰でも知っている事実などから書く)

日本の会社は、より多くの外国人労働者を雇うことが必要だと、私は考える。

(自分の意見、立場の表明)

2番目のパラグラフに書くこと

ボディ①(本論の1つめの理由と具体例) :

自分の意見を証明する1つ目の理由や根拠を挙げ、読者を説得するように具体的に説明する。

(例)

1つ目の理由は、少子高齢化により、労働人口が減っているから。(理由や根拠を端的に書く)

外国人を雇うことにより、人手不足を解消できるため、一部の日本企業は助かる。

また、外国人が日本に住むことで、人口が増え、購買力がつくなど、日本経済への良い影響もあると考えられる。

(具体例、根拠となる事実やデータ、推定など)

3番目のパラグラフに書くこと

ボディ②(本論の2つめの理由と具体例) :

別の理由・根拠を挙げ、ボディ①と同じような流れで具体的に説明する。

(例)

2つ目の理由は、日本企業のグローバル化の助けとなる。(理由や根拠を端的に書く)

優秀な外国人労働者の増加により、海外の先端技術等を日本の企業に取り入れることができる。

また、多種多様な考え方、文化背景・視点を取り入れることで、日本企業も、更に競争力をつけることができる。

(具体例、根拠となる事実やデータ、たとえ話など)

4番目のパラグラフに書くこと

コンクルージョン(結論・まとめ) :

全体をまとめて、自分の意見をもう一度強調する。導入部分と表現を少し変えると効果的。

(例)

文化的背景の違いや、コミュニケーションの問題はあるが、労働力不足を補うこと、国際競争力をつけること、といった理由から、日本企業が外国人労働者を受け入れることは、メリットが多いと考える。(全体をまとめて、結論をもう一度、強調する)